

●●●● 活動報告 ●●●●

〈後継者育成小委員会〉

2024年度 後継者育成小委員会 活動報告

はじめに

今年度も、正会員賛助会員様のご協力をいただき後継者の育成に有用なイベントを開催することができました。後継者育成小委員会の今年度の実績報告を行う。

1. 「若手設計者向け基礎講習会」

■講座内容と参加者

第1回 電気温水器 基礎講座・見学

[株式会社 日本イトミック]

[開催日時]2024年5月17日、5月24日、6月7日
14:00～16:30

[座学]電気温水器基礎講座、[見学]ショールーム
[参加人数] 正会員10社20名、賛助会員7社22名
計42名

第2回 熱交換換気、電気温水器 基礎講座・見学

[日本スティーベル株式会社]

[開催日時]2024年6月25日、6月28日
14:00～16:30

[座学]全熱・顕熱交換換気及び、電気温水器の基礎講座、ダクトレス熱交換換気システムの解説
[見学]ショールーム
[参加人数] 正会員7社13名

第3回 ポンプ基礎講座・見学・実習

[株式会社 荏原製作所]

[開催日時]2024年10月8日、10月31日、11月8日
12:30～16:30

[座学]ポンプ基礎講座
[見学]ショールーム

[実習]実機運転による性能試験実習
[参加人数] 正会員10社26名、賛助会員5社13名
計39名

◆まとめ

各講座とも様々な工夫・対応いただき、座学で基礎的な知識を学んだあと、見学、実習等の体験、参

加者からの質疑応答を通じ理解が深まった等、いずれの講座も大変好評でした。

また、開催後に参加者から各社へ問い合わせがあったとの報告もいただいております。

開催いただいた賛助会員様には感謝を申し上げます。来年度も興味を持っていただける講座を開催できればと考えております。ご協力のほど宜しくお願い致します。

2. 「METオープンデスク制度」

■受入事務所の状況

今年度は受入事務所11社にエントリーいただき、大学側には3月末に応募要項を送付した。

■応募者の状況

本年度の応募学校数は明星大学、横浜国立大学大学院、東洋大学大学院の計3校。

応募総数は5名。内訳は学部生3名(男性3)、院生2名(女性2)であった。

■研修内容

研修内容は単一業務だけでは単位としては、認められず、大学側からも複数の業務の経験をさせることが求められている。

受入事務所では、「設備設計のレクチャー」、「電気・機械設備図作成」、「照度、熱負荷等の「技術計算」 「照明計画提案」、「社内会議等への参加」など所内活動の他に、「現地調査への同行」など実際の現場体験も行っていただいた。

■オープンデスクを終えた感想

受入事務所より

- 真摯な態度に好感が持てた。
- 仕事を任された自負と責任感が感じられた。
- 学生との交流は大変貴重な経験となった。

学生側より

- 実際の設備設計事務所の仕事の雰囲気を感じることができ良い勉強になった。
- 授業で教わった内容が実感を持って理解できた。
- 技術的指導だけではなく、仕事に対する姿勢や心構えについても多くアドバイスをいただいた。

◆まとめ

ご対応いただいた正会員様、参加していただいた学生、ご協力いただいた学校関係者様には感謝いたします。今後ともよろしく願いいたします。

3. 「消防設備士試験講習」

■甲種1類 [能美防災株式会社]

2024年9月9日 9:30~17:00

参加人数 賛助会員2名、非会員1名(内リモート1名)

(後継者育成小委員会委員長

ZO設計室 竹森ゆかり)

今後の予定

■甲種4類 [日本ドライケミカル株式会社]

2025年1月24日 9:30~17:00

■リモート講座を併用することで、昨年度に引き続き、今年度も協会外からのお問い合わせ、ご参加をいただきました。

最後に

開催いただいた賛助会員様、参加いただいた皆様
に感謝いたします。来年度もさらに参加しやすい内容になるよう取り組んでまいります。ご協力のほど
よろしく願いいたします。

●●●●● 活動報告 ●●●●●

〈保険小委員会〉

第1回委員会を兼ね、セミナーを開催した。

2024年7月16日(火)16:00~17:00 委員出席:
3名

「ヒューマンエラー防止対策」~ヒューマンエラー
の本質と対策を理解する~

事前申込みは23名ではあったが、技術部門以外
の参加もあり、実際は社内研修のようなかたちで参
加されていた方もいたようである。

実際の事故案件について教えて欲しいとのご意見
があった。

〈総務委員会〉

2024年7月

東京都建築士事務所協会との業務マッチングプロ
ジェクト立上げとメンバー選定

2024年10月

当協会会員企業情報のデータベース構築に向けた
アンケートの実施

2024年11月

MET20周年祝賀記念行事開催について実行委員
会の立上とプロジェクトメンバーアサイン